

		作成日 2006年1月25日 改訂日 2024年9月9日		
安全データシート(SDS)				
1. 化学品及び会社情報				
化学品等の名称		部品洗浄用粉末洗剤		
供給者の会社名		コバヤシデンソー株式会社		
住所		広島県福山市神村町字仁五下4757-1		
電子メールアドレス		info@kikaiya.com		
推奨用途及び使用上の制限		機械部品等の洗浄		
2. 危険有害性の要約				
GHS分類				
健康に対する有害性		急性毒性(経口) 区分4 急性毒性(吸入: 粉じん、ミスト) 区分4 皮膚腐食性/刺激性 区分1 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分1 発がん性 区分2 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(麻酔作用 気道刺激性)		
GHSラベル要素		絵表示(ピクトグラム)		
				
注意喚起語		危険		
危険有害性情報		飲み込むと有害(H302) 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷(H314) 重篤な眼の損傷(H318) 吸入すると有害(H332) 呼吸器への刺激のおそれ(H335) 眠気又はめまいのおそれ(H336) 消化管の障害のおそれ(H371)		
注意書き				
安全対策		粉じん、蒸気、ガス、ミスト、フューム、スプレーの吸入を避けること。 室外もしくはよく換気された場所でのみ使用すること。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。		
応急措置		眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用 していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 ただちに医師に連絡すること。 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる こと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。		
保管		容器をしっかりと閉め、よく換気された場所で保管。 施錠して保管すること。		
他の危険有害性		酸性物質と混合すると有害な塩素ガスを発生させる。		
3. 組成及び成分情報				
化学物質・混合物の区別		混合物		
化学名又は一般名				
組成物質名	CAS登録番号	化審法官報公示整理番号	安衛法官報公示 整理番号	濃度又は濃度範 囲
重合リン酸塩	7758-29-4	1-497	あり	10-50%
炭酸ナトリウム	497-19-8	あり	あり	10-30%
ノニオン性界面活性剤	あり	あり	あり	5-25%
ケイ酸塩	13517-24-3	1-508	あり	1-5%
硫酸塩	7757-82-6	1-501	あり	1-5%
4. 応急措置				
吸入した場合		新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡する こと。		
皮膚に付着した場合		すぐに石鹸と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡 すること。		
眼に入った場合		眼に入った場合、数分間目を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着してい て、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師 の手当てを受ける必要がある。		

飲み込んだ場合		口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項		個人用保護具を着用すること。
5. 火災時の措置		
適切な消火剤		現場状況と周囲の環境に適した消火方法を行うこと。
使ってはならない消火剤		利用可能な情報はない
火災時の特有の危険有害性		熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。
特有の消火方法		利用可能な情報はない
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置		個人用保護具を着用すること。消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用する必要がある。
6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置		屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。
環境に対する注意事項		漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材		
二次災害の防止策		
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い	技術的対策 注意事項	強酸化剤との接触を避ける。局所排気装置を使用すること。 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んで서는ならない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
保管	安全取扱注意事項 安全な保管条件	皮膚、眼、衣服との接触を避ける。個人用保護具を着用すること。 直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。 施錠して保管。
	安全な容器包装材料	ガラス ポリエチレン
8. ばく露防止及び保護措置		
管理濃度		設定されていない
許容濃度	日本産衛学会 ACGIH	設定されていない 設定されていない
設備対策		
保護具	呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚及び身体の保護具	防塵マスク 化学防護手袋（JIS T 8116） 側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡) 長袖作業衣、ゴム長靴
9. 物理的及び化学的性質		
物理的状態	物理状態 色 臭い	粉末 白色 無臭
融点・凝固点		データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲		データなし
可燃性		データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界		データなし
引火点		データなし
自然発火点		データなし
分解温度		データなし
pH		アルカリ性(水溶液)
動粘性率		データなし
溶解度		水に溶ける
n-オクタノール／水分分配係数(log値)		データなし
蒸気圧		データなし
密度及び／又は相対密度		データなし
相対ガス密度		データなし
粒子特性		データなし
その他データ		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		データなし

化学的安定性	通常の保管条件/取扱い条件において安定である。 吸湿性	
危険有害反応可能性	水溶液は、中程度の強さの塩基であり、酸と激しく反応する。 マグネシウム、五酸化リンと反応し、爆発の危険をもたらす。 フッ素と反応し、火災の危険を生じる	
避けるべき条件	混触危険物質との接触。 加熱、湿気	
混触危険物質	酸	
危険有害な分解生成物	一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素(CO2)	
11. 有害性情報		
急性毒性(経口)	NITEのGHS分類に基づく。	
急性毒性(経皮)	NITEのGHS分類に基づく。	
急性毒性(吸入:気体)	NITEのGHS分類に基づく。	
急性毒性(吸入:蒸気)	NITEのGHS分類に基づく。	
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	NITEのGHS分類に基づく。	
皮膚腐食性／刺激性	NITEのGHS分類に基づく。	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	NITEのGHS分類に基づく。	
呼吸器感作性	NITEのGHS分類に基づく。	
皮膚感作性	NITEのGHS分類に基づく。	
生殖細胞変異原性	NITEのGHS分類に基づく。	
発がん性	NITEのGHS分類に基づく。	
生殖毒性	NITEのGHS分類に基づく。	
生殖毒性・授乳影響	NITEのGHS分類に基づく。	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	NITEのGHS分類に基づく。	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	NITEのGHS分類に基づく。	
誤えん有害性	NITEのGHS分類に基づく。	
12. 環境影響情報		
生態毒性	水生環境有害性(短期/急性)	NITEのGHS分類に基づく。
	水生環境有害性(長期/慢性)	NITEのGHS分類に基づく。
残留性・分解性	利用可能な情報はない	
生態蓄積性	利用可能な情報はない	
土壤中の移動性	利用可能な情報はない	
オゾン層への有害性	利用可能な情報はない	
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。	
汚染容器及び包装	廃棄は地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。	
14. 輸送上の注意		
国際規制	国連番号	該当しない
	品名(国連輸送名)	該当しない
	国連分類(輸送における危険有害性クラス)	該当しない
	副次危険	該当しない
	容器等級	該当しない
	海洋汚染物質	該当しない
	MARPOL73/78附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない
	その他の安全対策	該当しない
15. 適用法令		
労働安全衛生法	炭酸ナトリウム(25.0000000 %)(CAS RN:497-19-8);ラベル表示・SDS交付義務対象物質(規則別表第2の1189)【炭酸ナトリウム】;不浸透性保護具使用義務物質【炭酸ナトリウム】、区分【皮膚刺激性有害物質】 メタケイ酸ナトリウム 9水和物(3.0000000 %)(CAS RN:13517-24-3);ラベル表示・SDS交付義務対象物質(規則別表第2の2001)【メタけい酸ナトリウム並びにその五水和物及び九水和物】;不浸透性保護具使用義務物質【メタケイ酸ナトリウム9水和物】、区分【皮膚刺激性有害物質】 硫酸ナトリウム(3.0000000 %)(CAS RN:7757-82-6);ラベル表示・SDS交付義務対象物質(規則別表第2の2236)【硫酸ナトリウム】	
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	該当しない	
毒物及び劇物取締法	該当しない	
16. その他の情報		
引用文献および参照ホームページ等	NITE: 独立行政法人 製品評価技術基盤機構	
免責事項		

このSDSはJIS Z 7253:2019に準拠しております。記載内容は通常取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正れることがあります。また、安全な取扱い等に関する情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。